

Ferrum Phosphoricum (Phosphate of Iron) フェーラムフォス(リン化鉄)

【キーノート】

主な特徴は特徴に欠けること

炎症の初期

主に明らかな徴候のない急性疾患に用いられる

鬱血、太陽の熱、物理的損傷による発熱

顔が交互に赤くなったり青くなったりする

術後のひりひりする疼きと出血を制御する

風邪に起因する難聴、特に小児

咳と血液の糸状の線が混入した痰、または鮮血

【反応】

★ 悪化

夜、動作、音、震動、冷たい空気、抑圧された発汗、身体活動、食後、立つ

★ 好転

寒冷、出血、圧迫、ゆっくりと歩き回る、起床後、排便後、一人でいること

【引き金となる要因】

物理的怪我、暖かい夏の日に汗がかけない

【食べ物】

嫌悪：肉、牛乳

欲求：アルコール

悪化：酸っぱいもの、肉

【Ferrum phos と他のレメディの相関関係】

補完するレメディ：Kali-m.



FERRUM PHOSPHORICUM



このレメディは誰に一番適しているでしょう？ _____

【全体の特徴】

これは神経系に大きな影響を及ぼし、運動麻痺の多くの症例に使われます。特に手足（まぶたでさえ）の重さ、めまい、眠気、倦怠に関わる筋肉協調の欠如が通常見られます。多くの場合、顕著な恐怖、大量の排尿後の改善、およびタバコと太陽の熱による一般的な悪化が見られます。予期的な不安は、特に尿失禁、下痢、震えを伴う場合、このレメディのもう1つの顕著な特徴です。

【キーノート】

下痢と汗と震えを伴う予期的不安
恐怖や悪い知らせ、混乱、無関心、無頓着から悪い影響を受ける、答える時はゆっくり
手足、脛が重く垂れ下がる（眼瞼下垂）
顔が膨張し、薄暗い赤
熱い頭、鬱血した頭痛、ハンマーで叩いたような痛み
鈍い、ぼんやりした、うっとうしい、眠気、めまい
痛み・疲労・重い・衰弱が全身に、特に手足が悪い。粘薬がかかったような目、複視
背骨に沿って、仙骨から後頭部に寒気
一般的に喉が渴かない
喉に塊があるような感覚
動き続ける必要があるかのようで、さもないと心臓の動きが止まるように感じる。
膨満性と鬱血の症状は、めまいと視覚障害（黒い斑点が見える）、眠気および多尿症を伴う
身震いと震え
痙攣、不器用、気まずい、痺れ、麻痺性の衰弱
発熱弛緩があり、ゆっくり発症、午後に悪化
手足に非常な荷重があり、炎症

【反応】

★ 悪化

悪い知らせ、恐れ、ショック、試験、感情、興奮、春、蒸し暑い夏、霧、雷雨、タバコ、試験を受ける、生歯、熱

★ 好転

多尿、外気、汗、前に屈む、刺激（アルコール）、脛を閉じる



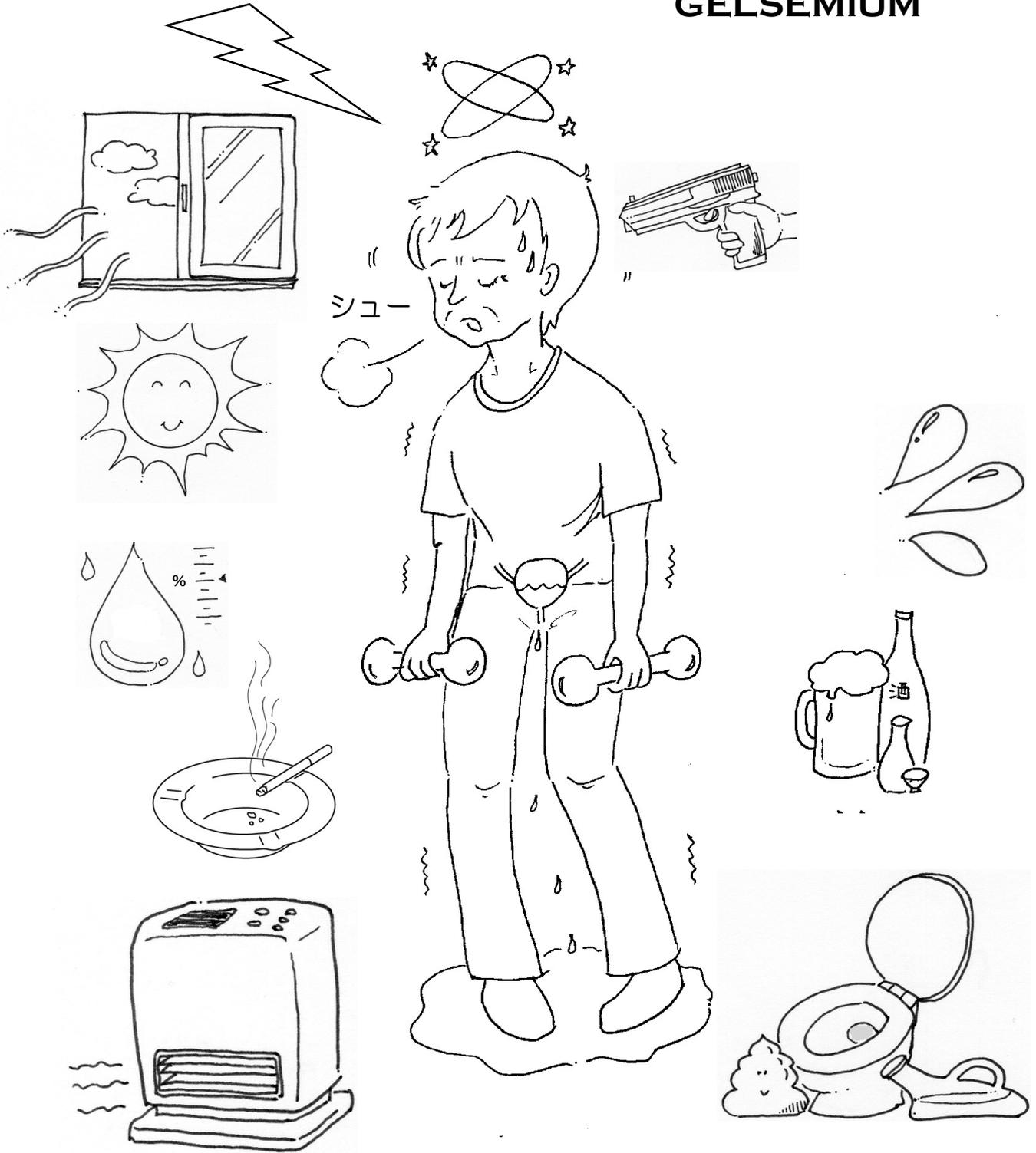
【引き金となる要因】

鬱的感情、恐怖、不安、怒り、悪い知らせ、太陽、湿気のある天候、温かいまたは寒い、雷雨、アルコール、マスターベーション

【Gelsemium と他のレメディの相関関係】

補完するレメディ：Arg-nit., Sepia
Gelsemium を打ち消してしまうレメディ：China, Coff., Dig., Nux-m.

GELSEMIUM



このレメディは誰に一番適しているでしょう？ _____

【全体の特徴】

これは特に、チーズの匂いがする発疹や腺の腫れの傾向がある人、陰気でリンパ性のトラブルをよく起こす体質の人に示されます。彼らはしばしば寒がりの過敏症であり、棘が刺さったような痛みを訴え、酸味や強い食べ物好みます。彼らはイライラする傾向があり、痛みや隙間風に過敏でしょう。

【キーノート】

寒がり、非常に隙間風に過敏

超過敏、苛立ち、誰かを殺したり、破壊したい強い衝動性、悲しみ、不安、自殺傾向、せっかち、不満
心身ともに非常に敏感

分泌物は古いチーズのよう

酸っぱい匂いの便と汗

楽にならないが直ぐ汗をかく、膿を形成しやすい、
化膿しやすい

まるで患部にかぜが吹いているように感じる

まるで喉に棘が刺さっているように感じる

鋭い棘が刺さったような刺すような痛み

クループ、ガラガラした咳、緩い粘液だが吐き出せない

粘液は濃く、黄色く湿気のある天候で楽になる

【反応】

★ 悪化

冷たい乾いた風、冷たい空気、ちょっとした隙間風、触れること、雑音、疲労、夜、患部を下に横になる

★ 好転

暖かさ、食べること、包まれること（特に頭）、湿気のある天候

【引き金となる要因】

冷たい乾いた風、怪我、水銀、抑制された発疹

【Hep-sulph と他のレメディの相関関係】

補完するレメディ：Iod., Silica.,

HEPAR SULPHURIS CALCAREUM



このレメディは誰に一番適しているでしょう？ _____